

ホテル利用規則

当ホテルでは、お客様に安全にかつ快適にお過ごしいただくため、宿泊約款第10条に基づき、下記の通り利用規則を定めておりますので、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

この規則をお守りいただけない時は、宿泊またはホテル内の諸施設のご利用をお断り申し上げます。また、この規則を守られないことによって生じた事故については、当ホテルは責任を負いかねますので特にご留意下さるようお願い申し上げます。

記

1. 客室入口ドアの裏側に提示してある避難経路図及び各階の非常口をご確認下さい。
2. 客室での喫煙はお断りいたします。客室での喫煙が判明した場合は、客室の売り止め費用の他、寝具・カーテン・絨毯等のクリーニング費用その他補修等にかかる実費を請求させていただきます。また、ホテル内の指定された場所以外の喫煙はお断りいたします。
3. 客室内で暖房用、炊事用などの器具をご使用にならないで下さい。
4. ホテル内には他のお客様の迷惑になるようなものをお持ち込みなさらないで下さい。特に犬、猫、小鳥などのペット類、発火または引火性のもの、悪臭を発するもの、その他法で所持を禁じられているものをお持ち込みにならないで下さい。
5. 当ホテル諸施設のご利用者が次の各号に該当すると認められるときは、直ちにご利用をお断りし当ホテルから退去していただきます。なお、ご予約後またはご利用中にその事実が判明した場合には、その時点でご利用をお断りいたします。
 - (1) 暴力団員、暴力団関係団体又は関係者、その他反社会的勢力等であると判明した場合。
 - (2) 暴力、脅迫、恐喝、威圧的な不当要求及びこれに類する行為が認められる場合。
 - (3) 過去に当ホテルから利用の拒否を通告された者。
 - (4) 賭博や風紀を乱すような行為、又は他のお客様の迷惑になるような言動をした場合。
 - (5) 心神耗弱、薬物、飲酒による自己喪失など、ご自身の安全確保が困難な時や、他のお客様に危険や恐怖感、不安感を及ぼす恐れがあると認められる場合。
 - (6) ホテル館内または客室内で、大声、放歌及び喧騒な行為等で、他者に嫌悪感を与えたり、迷惑を及ぼした場合。
 - (7) 上記各号に類する行為がある場合。
6. ご訪問客と客室内での面会はご遠慮下さい。
7. 客室は宿泊以外の目的にご使用にならないで下さい。
8. ご滞在中お部屋から出られる時は、施錠をご確認下さい。在室中や特にご就寝の時は、ドアガードをお掛け下さい。訪問者がいらっしゃる場合は、ドアスコープで訪問者を確認するか、ドアガードを掛けたままドアを半開きにしてご確認ください。
9. パジャマ、スリッパ等にて、廊下、ロビー等客室以外の施設をご利用なさらないで下さい。

10. 館内で許可なく他のお客さまに広告物の配布や物品の販売などをなさらないで下さい。
 11. 客室内の諸設備、諸備品などを許可なく移動なさらないで下さい。
 12. 客室内の諸設備、諸備品などの損傷、紛失については実費を申し受けます。
 13. ホテル内のレストラン、バーなどをご署名によって利用される場合は、必ず客室の鍵または宿泊カード（キーブック）をご提示下さい。
 14. 旅行小切手以外の小切手でのお支払には応じかねますのでご了承下さい。
 15. 客室内よりお電話をご利用の際は、施設利用料が加算されますのでご了承下さい。
 16. お会計はご出発の際にお願いしておりますが、フロント会計から明細の掲示がございましたら、その都度お支払下さい。なお 当ホテルが請求してもお支払いがない場合は、お部屋を明け渡していただく場合があります。
 17. お部屋のカードキーは、当ホテル出発の時必ずフロントにご返却ください。紛失などによりご返却のないときは実費をお支払いいただきます。
 18. 勝手ながらお勘定の12%をサービス料としていただきます。なお、従業員への心づけは、ご辞退申し上げます。
 19. ご滞在中の現金、貴重品の保管は、客室に備え付けの貸金庫（無料）をご利用ください。貸金庫をご利用なさらない場合、当ホテルの故意又は重大な過失によらない現金、貴重品の紛失、盗難につきましてはホテルでは責任を負いかねる場合もございます。
 20. お忘れ物の処置は、法に基づいて取り扱わせていただきます。
21. (利用規則の変更等)
- (1) 当ホテルは、当ホテルの裁量により、本規則を変更することがあります。
 - (2) 当ホテルが本約款を変更する場合、本規則を変更する旨および変更後の約款の内容ならびにその効力発生日について、効力発生日の1カ月前までに、ホテルホームページに掲載します。
 - (3) 変更後の約款の効力発生日以降に、宿泊客が本規則に基づくホテルサービスをご利用されたときは、本規則の変更に同意されたものとみなします。
 - (4) 本規則の解釈および効力は、日本法に準拠します。